

和泉市小学生の保護者対象調査票

認証コード
XXXX

資料 6

《回答にあたってのお願い》

回答は、この調査票に直接ご記入いただく方法と、WEB調査でご回答いただく方法があります。いずれかの方法でご回答ください。

- ※ 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ※ 調査票は、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ※ 本調査の他に、就学前お子さんの保護者の方を対象とした「和泉市子育て支援に関するニーズ調査」(就学前こども用)も並行して実施しております。両方の調査票を受け取とられた方は、可能な限り、両方の調査票にご回答をお願いします。
- ※ 調査票は統計目的以外には絶対に使用しません。

この調査票に直接ご回答いただく場合…

- ※ 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- ※ 選択肢の場合、お選いただく数が設問によって異なりますので、注意書にしたがってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後うしろにある()内に具体的な内容をご記入ください。
- ※ 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書や矢印にしたがってご記入ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ※ 和泉市外に転出されている場合は、ご回答いただかなくてかまいません。お手数ですが、調査票の処分をお願いします。
- ※ ご記入が済みましたら、お手数ですが、調査票のみを同封の返信用封筒に入れて、

令和6年 月 日()までに

ご投函ください。(切手は不要です)

WEB調査でご回答いただく場合…

- ※ パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスしていただき、下記のIDとパスワードを入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。なお、回答の際にはパケット通信料がかかりますので、ご承知の上ご協力ください。

- 調査専用画面 URL <https://>
- 調査専用画面に入るためには、認証コードが必要です。最上部に記載されている認証を入力して、調査専用画面に入ってください。
- 認証コードは、回答者を特定するためのものではありません。

QRコード

コード

不明な点は、下記までお問い合わせください

あて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1. あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成・西暦()年()月生まれ

問2. お子さんの人数は何人ですか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番小さいお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの人数()人 一番小さいお子さんの生年月 平成・令和・西暦()年()月生まれ

問3. あて名のお子さんから見て、この調査にご回答いただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父 4. 祖母 5. その他(具体的に)

問4. この調査にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5. あて名のお子さんから見て、きょうだい以外の同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父 4. 祖母 5. その他(具体的に)

問6. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

1. お母さん、お父さんともに 2. 主にお母さん 3. 主にお父さん
4. 主に祖父母 5. その他(具体的に)

問7. あなたは和泉市に住んでどのくらいになりますか。(1つだけ○)

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満 4. 20年以上

問8. お住いの小学校区はどこですか。わからない場合は「22. わからない」に町名をご記入ください。(1つだけ○)

1. 池上	2. 幸	3. 信太	4. 鶴山台南
5. 鶴山台北	6. 国府	7. 和気	8. 伯太
9. 黒鳥	10. 芦部	11. 北池田	12. 北松尾
13. 緑ヶ丘	14. いぶき野	15. 南池田	16. 南松尾・はつが野
17. 光明台南	18. 光明台北	19. 青葉・はつが野	20. 横山
21. 南横山	22. わからない(町名	)	

あて名のお子さんのお母さん、お父さんの就労状況についておうかがいします。

問9. お母さん、お父さんの現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。お母さん、お父さんそれぞれについて、お答えください。ひとり親家庭の場合は、お母さん、またはお父さんのみお答えください。

(1つだけ○)

	(1)お母さん	(2)お父さん
1. フルタイム※で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいい、パート・アルバイト等はそれ以外の就労のことをいいます。自営業や家業、家族従事者、内職の場合は、就労日数や就労時間の実態に応じて「フルタイム」あるいは「パート・アルバイト等」をお選びください。

問10. 問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。就労日数・時間等(休業中の方は、休業に入る前の状況)をお答え下さい。時間は24時制でお答えください。

	(1)お母さん	(2)お父さん
1週あたりの平均就労日数	() 日	() 日
1日あたりの平均就労時間	() 時間	() 時間
家を出る時間	() 時() 分	() 時() 分
帰宅時間	() 時() 分	() 時() 分

※就労日数や就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は午後の場合20時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。

問11. 問9で「3.」または「4.」に○をつけたパート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

	(1)お母さん	(2)お父さん
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問12. 問 9 で「5.」または「6.」に○をつけた仕事をお持ちでない方におうかがいします。

働きたいという希望はありますか。また、枠内に具体的な数字を入れてください。＜○は1つ＞

(1)お母さん	(2)お父さん
1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが、 ()歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが、 ()歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
【希望する働き方】 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど 1週当たり()日 日当たり ()時間	【希望する働き方】 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど 1週当たり()日 日当たり ()時間

すべての方に仕事と子育ての両立支援についておうかがいします。

問13. あなたは、「仕事と生活の調和」、あるいは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉について、これまで知っていましたか。(1つだけ○)

1. 言葉を知っており内容も詳しく知っている 2. 言葉を知っており内容も少しは知っている
3. 言葉を聞いたことはあるが内容はよく知らない 4. 知らない

問14. 生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)やプライベートの生活時間」の何を優先しますか。《現実》と《理想》のそれぞれについて、お答えください。(もっとも優先するもの1つだけ○)

《現実》	《理想》
1. 仕事を優先 2. 家事(育児)時間を優先 3. プライベート時間を優先 4. その他(具体的に)	1. 仕事を優先 2. 家事(育児)時間を優先 3. プライベート時間を優先 4. その他(具体的に)

問15. 子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 日常的な残業や休日出勤をなくす・減らす2. 急な残業や休日出勤をなくす・減らす3. 子どもが病気やケガをしたときに休暇を取りやすい環境をつくる4. 育児休業制度・再雇用制度※等を整備するとともに、制度を利用しやすい環境をつくる5. 男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる6. 事業所内に保育施設を設置する7. 妊娠中や育児期間中の勤務を軽減する(フレックスタイム制度や短時間勤務制度※など)8. 子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う9. その他(具体的に)10. 特にない |
|--|

※再雇用制度とは、企業が就業規則の中で、結婚や出産、育児、介護などの理由で退職した方を再び元の職場で雇用する制度です。

※フレックスタイム制度・短時間勤務制度とは、育児・介護休業法で3歳未満の子どもを養育する労働者のために事業主が講ずるべき勤務時間短縮等の方法としてあげられている制度です。

- フレックスタイム制度とは、労働者が自分のスケジュールに合わせて出勤・退勤時間を調整できる制度です(総労働時間は短くなりません)。
- 短時間勤務制度とは、労働時間や労働日数を短縮する制度です。

あて名のお子さんの放課後児童クラブ（学童保育）の 利用についておうかがいします。

問16. あて名のお子さんは、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。（どちらかに○）

1. 利用している	⇒問 16-1～4 へ	2. 利用していない	⇒問 16-5 へ
-----------	-------------	------------	-----------

※放課後児童クラブ（学童保育）とは、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない時などに、支援員のもと、子どもたちの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。和泉市では、仲よしクラブといい、現在、小学校及び義務教育学校 19 校に62クラスがあります。

問 16-1 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

平日の1週当たりの利用日数と土曜日の利用の有無について、お答えください。

曜日等	利用状況
平日	1週当たり()日くらい利用
土曜日	1. 利用している ⇒1 か月当たり()回くらい利用 2. 土曜日は利用していない

問 16-2 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブ（学童保育）を利用しているのは、主にどのような理由からですか。（1つだけ○）

1. 保護者が働いている	2. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
3. 保護者に病気や障がいがある	4. 保護者が学生である
5. その他（具体的に	）

問 16-3 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブ（学童保育）を利用した感想はどうですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用時間を延長してほしい	2. 日曜・祝日も開いてほしい
3. 施設・設備を改善してほしい	4. 活動内容を工夫してほしい
5. 保育園や幼稚園、こども園でも開設してほしい	
6. その他（具体的に	）
7. 現在のままでよい	

問 16-4 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブ（学童保育）の利用時間中に、どのような活動があれば利用したいと思いますか。（あてはまるもの 3 つまで○）

1. 学習活動（宿題など）の援助	2. 遊び
3. スポーツ	4. 絵画・工作
5. 料理・食育	6. プログラミング
7. その他（具体的に	）
	8. 現在のままでいい（特に希望しない）

問 16-5 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブ(学童保育)を利用していないのは、主にどのような理由からですか。(1つだけ○)

1. ご自身や配偶者が子どもの世話をしているため、利用する必要がない	
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている	
3. 近所の人や保護者の友人・知人がみている	
4. ご自身や配偶者が働いていて利用したいが、放課後児童クラブ(学童保育)に空きがない	
5. ご自身や配偶者が働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	
6. ご自身や配偶者が働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない	
7. ご自身や配偶者が働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない	
8. ご自身や配偶者が働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから	
9. その他(具体的に	)

問17. すべての方におうかがいします。

お子さんに、今後、放課後児童クラブ(学童保育)を利用させたいとお考えですか。低学年の期間、高学年の期間に分けて、平日、土曜日、日曜・祝日、夏休みや冬休みなどの長期休暇それぞれについて、利用意向と利用したい日数、回数、時間帯をそれぞれ数字でご記入ください。時間帯は必ず(例)10時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 低学年(1～3年生)の期間 ※お子さんが高学年の場合は、(2)へお進みください。

曜日等	利用意向
平日	1. 利用したい ⇒1週当たり()日くらい利用 下校時～()時まで 2. 利用希望はない
土曜日	1. 利用したい ⇒1か月当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない
日曜・祝日	1. 利用したい ⇒1か月当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない
夏休みや冬休みなど長期休暇	1. 利用したい ⇒1週当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない

(2) 高学年(4～6年生)の期間

曜日等	利用意向
平日	1. 利用したい ⇒1週当たり()日くらい利用 下校時～()時まで 2. 利用希望はない
土曜日	1. 利用したい ⇒1か月当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない
日曜・祝日	1. 利用したい ⇒1か月当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない
夏休みや冬休みなど長期休暇	1. 利用したい ⇒1週当たり()日くらい利用 ()時～()時まで 2. 利用希望はない

地域子ども・子育て支援事業についておうかがいします。

問18. この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった	⇒問 18-1 へ	2. なかった	⇒問 19 へ
--------	-----------	---------	---------

問 18-1 問 18 で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブ(学童保育)を利用できなかった場合、この1年間にどのような対処をされましたか。あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数	
1. お父さんが休んだ	()日	⇒問18-2へ
2. お母さんが休んだ	()日	
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人に子どもを みてもらった(同居している場合も含む)	()日	⇒問19 へ
4. 働いていない保護者が子どもをみた	()日	
5. 病児保育※を利用した	()日	
6. 家事育児代行サービスを利用した	()日	
7. ファミリー・サポート・センター※を利用した	()日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日	
9. その他(具体的に)	()日	

※ 病児保育とは、保育所等に通所中の児童(小学3年生まで)が病気やけがのため、集団保育が困難な時期、一時的にその児童の保育及び看護を行う事業です。

※ ファミリー・サポート・センターとは、研修を修了した会員が登録し、子どもを預けたり預かったりする事業です。

問 18-2 問 18-1 で「1. お父さんが休んだ」または「2. お母さんが休んだ」に○をつけた方におうかがいします。

その時に、「病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

なお、病児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児保育施設等を利用したい	⇒()日	⇒問 18-3 へ
2. 利用したいとは思わない		⇒問 18-4 へ

問 18-3 問 18-2 で「1」(利用したい)に○をつけた方におうかがいします。

利用する場合、次のいずれのサービスが望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. その他(具体的に)

問 18-4 問 18-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。

利用したいとは思わない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2. 病気の子どもは家族がみるべきである
3. サービスの質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料や利用方法がわからない
7. 保護者が仕事を休んで対応できるため
8. その他(具体的に)
9. 特に理由はない

問19. あなたは、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期の仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを不定期に利用しましたか。(子どもが病気の時の保育施設などの利用は除きます。)利用したことがある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	()日
2. ファミリー・サポート・センター	()日
3. ショートステイやトワイライトステイ(仕事等の理由により、児童養護施設等で子どもを午後6時から午後10時の間に預かる事業)	()日
4. 家事代行サービスを利用した	()日
5. その他(具体的に)	()日
6. 預けるようなことはなかった	

問20. あなたは、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事を理由として、1年間に何泊ぐらい短期入所生活支援事業(ショートステイ)を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてどちらかの番号に、利用理由については、あてはまる記号すべてに○をつけ、必要な泊数を()内に数字でご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の日数を枠内に数字でご記入ください)。

利用希望の有無	利用理由	日数(年間)
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	()日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	()日
	ウ. 保護者や家族の病気	()日
	エ. その他(具体的に)	()日
		計()日
2. 利用する必要はない		

子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問21. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭	2. 地域	3. 小学校	4. 放課後児童クラブ (学童保育)
5. 学習塾	6. 習い事の間	7. その他(具体的に	)

問22. お住まいの近くで日常的にちょっとした子どもの世話や世間話をする人はいますか。(どちらかに○)

1. いる	2. いない
-------	--------

問23. 子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じることが多いですか。(1つだけ○)

1. 楽しいと感じることが多い	2. 楽しいと感じること、つらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることが多い	4. わからない
5. その他(具体的に	)

問24. 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 子どもに関することの悩み

1. 病気や発育発達に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること	6. 子どもの友達づきあいに関すること
7. 子どもの集団生活への適応に関すること	8. 子どもの登所・登園拒否や不登校など
9. その他(具体的に	) 10. 特にない

(2) ご自身に関することの悩み

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことをご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについてご自身や配偶者の親、親せき近隣の人、職場など周りのみえる目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. その他(具体的に
13. 特にない

問25. 学校で子どもの発達について、何らかの指摘を受けたことがありますか。また、「1. ある」に○をつけた方は、その後の対応であてはまるものすべてを選んでください。

指摘の有無	指摘を受けた後の対応
1. ある	1. 教育センター(教育相談など)を利用した
	2. 病院(発達検査)を受診した
	3. 通所サービス(放課後等デイサービスなど)を利用した
	4. 相談機関や通所サービスを利用せず、経過を観察している
	5. どうしてよいかわからず何もしていない
	6. その他(具体的に)
2. ない	

問26. あて名のお子さんは障がい者手帳等を所持していますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

1. 身体障がい者手帳	2. 療育手帳
3. 精神障がい者保健福祉手帳	4. 障がい福祉サービス受給者証
5. 持っていない	

問27. あなたのご家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。(1つだけ○)

1. ほとんどお母さんが担っている	2. ほとんどお父さんが担っている
3. 平等に分担している	4. お母さんが中心でお父さんも手伝っている
5. お父さんが中心でお母さんも手伝っている	
6. 夫婦ともほとんどしない(祖父母、子ども、お手伝いさん等がしている)	
7. その他(具体的に)	

問28. 日頃、あて名のお子さんの面倒を見てもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時や用事の時にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急時や用事の時に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問29. あなたは、お子さん以外に介護をしている方はいますか。(どちらかに○)

1. いる	2. いない
-------	--------

問30. 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。
(どちらかに○)

1. いる/ある	⇒問 30-1へ	2. いない/ない	⇒問 31 へ
----------	----------	-----------	---------

問 30-1 問 30 で「1. いる/ある」に○をつけた方におうかがいします。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親せきや家族	2. 友人・知人	3. 近所の人
4. 地域子育て支援センターエンゼルハウスなどの子育て支援施設	5. 保育所	
6. 幼稚園	7. 認定こども園	8. 小学校
9. 市役所や保健センター、保健所などの相談窓口		
10. 民生委員・児童委員、主任児童委員	11. かかりつけの医師	
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト		
13. キンダーカウンセラー(子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等)		
14. スマイルサポーター(私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員)		
15. その他(具体的に		)

問31. ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(どちらかに○)

1. 感じる	2. 感じない
--------	---------

問 31-1 問 31 で感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰に支えてほしいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所の人	2. 同じ世代の子どもを持つ保護者
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	
4. 地域活動を行っている NPO などの人	5. 市役所の職員
6. その他(具体的に	)

問32. お子さんが3人以上、もしくは双子や三つ子の方におうかがいします。該当しない方は問 33 へお進みください。
どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。最も有効だと思われるもの、2番目に有効だと思われるもの、それぞれに○をつけてください。

最も有効だと思われるもの(1つだけ○)	2番目に有効だと思われるもの(1つだけ○)
1. 塾など習い事への経済的支援	1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ(学童保育)利用料への支援	2. 放課後児童クラブ(学童保育)利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援	3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)	4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)
5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援	5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援
6. 同じ境遇にあるお母さんやお父さんとの交流	6. 同じ境遇にあるお母さんやお父さんとの交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援	7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他(具体的に	8. その他(具体的に

問33. すべての方におうかがいします。

あて名のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

(1) 朝ごはんを食べますか。(1つだけ○)

1. 毎日食べる	2. 食べる日のほうが多い
3. 食べない日のほうが多い	4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。(どちらかに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日、テレビ・スマートフォン(ゲームを含む)を1日平均、何時間みますか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1時間未満 | 2. 1時間以上2時間未満 |
| 3. 2時間以上4時間未満 | 4. 4時間以上6時間未満 |
| 5. 6時間以上 | |

(4) 夜寝る時間は何時ですか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 |
| 3. 21時～21時半 | 4. 21時半～22時 |
| 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

(5) 朝起きる時間は何時ですか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 6時より前 | 2. 6時～6時半 |
| 3. 6時半～7時 | 4. 7時～7時半 |
| 5. 7時半～8時 | 6. 8時以降 |

問34. ふだんの生活の中で、お子さんとどのようにかかわっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 授業参観などの学校行事にはできるだけ出席する | 2. 子どもの友達を把握している |
| 3. 子どもと一緒に遊ぶ | 4. 子どもと話をする |
| 5. 子どもと一緒に食事をする | 6. 子どもの宿題を確認している |
| 7. 子どもの帰宅時間には誰かが家にいるようにしている | 8. 勉強を教えてあげる |
| 9. 学校への忘れ物をしないように気をつけている | 10. 子どもにかかる教育費は惜しまない |
| 11. その他(具体的に |) |
| 12. 特にない | |

問35. 子どもの身の安全について、不安に思うことや心配なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 学校や塾などの行き帰りなどの交通事故 |
| 2. 塾や習い事の行き帰りの犯罪被害 |
| 3. 公園など遊び場での犯罪被害 |
| 4. 学校などでいじめを受けたり、いじめをしていないか |
| 5. インターネット・携帯電話などのWEB上での犯罪被害 |
| 6. その他(具体的に |
| 7. 特に不安なことや心配なことはない |

問36. 和泉市の子育て環境や支援への満足度は、5段階評価だと何点くらいですか。(1つだけ○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問37. 和泉市の子育て環境や支援に関して、評価できる点、もっと充実してほしい点はどのようなことがありますか。

(1) 和泉市の子育て環境や支援に関して、評価できる点(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの遊び場	2. 子育てに関する情報提供
3. 子育てに関する相談体制	4. 保育所の整備
5. 幼稚園の整備	6. 認定こども園の整備
7. 日中の一時的な預かり保育	8. 幼稚園における預かり保育
9. 短時間勤務に対する保育	10. 放課後児童クラブ(学童保育)の整備
11. 子育てサークル活動への支援	12. 親子が参加できる身近な場や機会
13. 親子が楽しめる観劇、音楽会などの文化事業	14. 図書館などの文化施設の整備
15. 子育てに配慮された公共施設の整備	16. 地域の人たちによる子育て支援活動
17. 交通事故の危険防止対策	18. 防犯・防災面での安全対策
19. 子どもがかかりやすい医療体制の整備	20. 障がいのある子どもへの子育て支援
21. 企業と連携した仕事と子育ての両立支援	
22. その他(具体的に	)
23. 特にない	

(2) 和泉市の子育て環境や支援に関して、もっと充実してほしい点(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの遊び場	2. 子育てに関する情報提供
3. 子育てに関する相談体制	4. 保育所の整備
5. 幼稚園の整備	6. 認定こども園の整備
7. 日中の一時的な預かり保育	8. 幼稚園における預かり保育
9. 短時間勤務に対する保育	10. 放課後児童クラブ(学童保育)の整備
11. 子育てサークル活動への支援	12. 親子が参加できる身近な場や機会
13. 親子が楽しめる観劇、音楽会などの文化事業	14. 図書館などの文化施設の整備
15. 子育てに配慮された公共施設の整備	16. 地域の人たちによる子育て支援活動
17. 交通事故の危険防止対策	18. 防犯・防災面での安全対策
19. 子どもがかかりやすい医療体制の整備	20. 障がいのある子どもへの子育て支援
21. 企業と連携した仕事と子育ての両立支援	
22. その他(具体的に	)
23. 特にない	

問38. あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。

概ね1年の間でお考えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 食費を切りつめた
2. 電気・ガス・水道を止められた
3. 医療機関を受診できなかった
4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある
5. 国民年金の支払いが滞ったことがある
6. 金融機関などに借金をしたことがある
7. クレジットカードの利用が停止になったことがある
8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた
9. 新聞や雑誌を買うのを控えた
10. スマートフォンへの切替・利用を断念した
11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた
12. 生活の見通しがたたなくて不安になったことがある
13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした
14. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある
15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある
16. 趣味やレジャーの出費を控えた
17. 冷暖房の使用を控えた
18. 友人・知人との外食を控えた
19. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した
20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした
21. 子ども部屋が欲しかったがつかれなかった
22. 1～21の項目には、どれもあてはまらない

問39. あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 |
| 3. 大学・短期大学 | 4. 大学院 |
| 5. 留学 | 6. 専門学校・高等専門学校 |
| 7. 考えたことがない | 8. わからない |

問40. お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(1つだけ○)

- | | | |
|------------|-------------------|----------------|
| 1. 貯蓄をしている | 2. 貯蓄をしたいが、できていない | 3. 貯蓄をするつもりはない |
|------------|-------------------|----------------|

■お子さんの教育・保育に対する要望や子育て支援についてのご意見などがありましたら、お書きください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

**調査にご協力いただきましてありがとうございました。
切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れて
ポストに投函してください。**